

令和3年1月23日

令和2年3月～6月学連会費の減額措置についての報告

日本学生ライフル射撃連盟北海道支部

令和2年会計幹事 山田響子

令和2年の初め頃から新型コロナウイルス感染症が拡大し、北海道や政府から緊急事態宣言が発令されるなどして行動が制限された。学連および北海道支部としても活動が制限され、以下に挙げるような事業が中止となった。

3月20日 インテグリティ講習会

3月 学連パンフレット作成および配布

4月25日 スポーツ射撃体験見学会

5月上旬 東日本学生スポーツ射撃競技大会

5月23, 24日 春季北海道学生スポーツ射撃競技大会

学連会費は、大会の開催や競技の普及などの用途に使用されることで会員に還元されている。今回、活動自粛により会員への還元が困難となったことを踏まえ、会費の一時的な減額措置をとった。内容は以下のとおりである。

期間 : 令和2年3月～6月(4か月分)

会費 : 1人1,000円→500円/月

活動自粛期間を元に減額期間を設定した。また事業は中止となったものの、支部を運営していく上での維持経費が発生するため全額免除ではなく半額とした。

この措置を実施するにあたり総会での承認は必要ないと考え、会計幹事と幹事長での協議により決定した。会員には、代表者に措置内容を通知することで周知を図った。